

北極大陸

ARCTIC CONTINENT

9

2015.AUG

無料

不死の宴

栗林元

わが手は翼 われは鳥

弾射音

戦え! 宇宙キッドの作り方

murbo



不死の宴

第七回 (二) 常闇の系譜 承前

古来より正式な呼び名すら与えられずに連綿と伝えられたミシャグチの力とは、欧米ほどではないにしろ、やはり畏れ敬われ、そして忌み隠されてきた闇の系譜なのである。先ほどの菅原という所長が、そそくさとこの施設から立ち去ったのもそのためであろうと思いついた。

「一刻も早く、その力を受けた者を観たいですね」

続きを読む

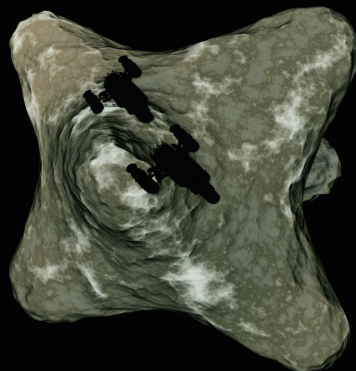
栗林元 Kuribayashi Hajime

戦え! 宇宙キッドの作り方

murbo

続きを読む

第9回
ヴァルター Xi



若い男の先生が信也にしがみついていた。しばらくすると先生は信也をはなし、しりもちをついてあえぎはじめた。ふたりとも目をいっばいに見ひらいてたがいを見まもつた。あえぎながら先生は助けを呼んだ。おじいさんの先生が階段をのぼってきた。

「どうしたんですか」

若いほうの先生は信也に目をくぎづけにしたまま、信也を指さした。

「こ、この子が窓から飛びおりようとしたんです」

続きを読む



薔薇の刺青
栗林元

発売中!



<http://www.amazon.co.jp/dp/B00RQ5LMQ8>



パッチワールド
弾射音

発売中!



<http://www.amazon.co.jp/dp/B00O5WSU7E>



わが手は翼 われは鳥

9

弾射音
Dan Shannon

若い男の先生が信也にしがみついていた。
しばらくすると先生は信也をはなし、しりもちをついてあえぎ
はじめた。

ふたりとも目をいっばいに見ひらいてたがいを見まもった。
あえぎながら先生は助けを呼んだ。

おじいさんの先生が階段をのぼってきた。

「どうしたんですか」

若いほうの先生は信也に目をくぎづけにしたまま、信也を指さ
した。

「こ、この子が窓から飛びおりようとしたんです」

若いほうの先生が信也の腕を背中にまわして押さえつけ、おじ
いさんの先生がふたりの横にならんで歩いていった。

三人とも、だまっただままだった。

ゆっくりと流れていく廊下の窓から、信也は校庭をぼんやりと
ながめた。

だれもない。ブランコがはるか遠くでかすかに揺れている。
校舎のあちこちから、子供たちの泣き声や先生たちのひそひそ
とささやく声が聞こえてきた。もうだれもさわぎたてる者はいな
かった。

職員室の窓ぎわにあったこしかけに、信也はすわらされた。そ
れは信也には大きすぎた。

まだすこしあえている若い先生と、疲れきったおじいさんの
先生、それにあと数人の先生が信也を取りかこんだ。今年来たばか
りの女の先生が校長先生を呼びに行った。

反対側の窓から青空が見えた。太陽はのぼりきつて、西の山へ
の旅をはじめようとしていた。ほかには何もなかった。

背後でこするような足音がいくつもかさなつて聞こえ、信也は
ふり返った。

白い三角巾とエプロンを着けた生徒たちが、給食の重い容器を
運んでいく最中だった。

ひとりのこらず、下を向いてすすり泣いていた。

ふと、その中のひとり、信也がはじめて廊下を飛んだときに、
うしろから信也を呼んだ女の子が顔を上げて信也を見た。

女の子はしゃくりあげながら、涙でまっかになった目を向け、
涙声でかすかに信也の名前を呼んだ。

やがて、そうぞうしい足音が近づいてきた。

若い先生は感情をなくしてしまったような目で信也を見まもり
つづけていた。その背中ごしに、すきとおった青空が輝いていた。

信也はふたたび窓から空を見上げた。

哲郎の姿は、もうどこにもない。でも信也の耳には、哲郎がい
つまでも、はやく空にのぼってこいと信也に向かってけんめいに叫
んでいるのが聞こえつづけているような気がした。

誰もいないつくえの上に細長い花ビンがひとつ。そこにわずかばかりの花が数本さしてあった。信也はそのほうになんども目をやり、ちつとも授業に集中できなかった。

きのうは葬式だった。哲郎のおかあさんは涙で目をまっかにはらしていた。はじめて見る哲郎のおとうさんは泣いていなかったが、それでも最後のあいさつのときはことばをつまらせていた。

やっぱり、手術は成功しなかったのだ。先生はそう言った。でも、信也はそのことばを信じる気にはなれなかった。

あの日のことが、ほんとうのことだったのか、それとも夢だったのか、信也にはいまだにわからない。哲郎に借りた本をいっしょうけんめい読んで練習したおかげで、空を飛ぶ夢を見ることができただけなのかもしれない。でも、信也にはあれが夢だったとはどうしても思えなかった。

哲郎が空高く飛んでいったのをはつきりとおぼえている。それから、自分自身も空を飛んだ。それから、みんなも。あれが夢だったはずがない。たしかに、みんな空を飛んだのだ。夢だったら、なにもかもこんなにはつきりとおぼえているはずがない。

悲しみに満ちた葬式のことを、信也は思いだした。おとなたちは泣いていた。先生も泣いていた。参列したクラスの友だちのなかにも、哲郎とは親しくなかったのにつられて泣いている子もいた。クラスの代表がおわかれの言葉を読みあげているあいだ、信也はうつむいてくちびるをかみしめ、泣きだしそうになるのをじつとこらえていた。おわかれの言葉を読みながら、クラスの代表の子は哲郎が天国に召されて、二度と会えないというようにことをいつていた。哲郎のおとうさんも、最後のあいさつでおなじようなことを言った。でもそれはウソだと、信也は思った。

葬式がおわって歩きながら、信也はなんども空を見あげた。どこかに哲郎が飛んでいるのではないかと思ったのだ。でも、哲郎の

姿は空のどこにもなかった。飛んでいるのは、鳥たちだけだった。

哲郎のつくえの上の花を、なんども見つめる。そして、なんども窓の外の空を見あげる。やはり、哲郎の姿はどこにもない。でも、きつといまも哲郎はどこかを飛んでいるにちがいないと信也は思った。ひよっとしたら、外国の空を飛んでいるのかもしれない。空を飛べるようになったのだから、どこへでも行ける。きつとぼくを子分にすることも忘れて、空の外国旅行を楽しんでいるにちがいない。休み時間になると、哲郎のことを話しあう子たちもいた。それを聞きながら、信也は強く思った。

ちがう。哲郎くんは死んだんじゃない。空を飛んで、遠くへ行っただけなんだ。みんなだって、哲郎くんに教えてもらって、ほんの少しだけ空を飛ぶことができたじゃないか。たしかに、哲郎くんはもう帰ってこないかもしれない。でも、それは死んだからじゃない。もう学校にも、家にも、パパにもママにも未練がなくて、自分の好きなところへ飛んでいって、帰ってくる気がないだけなのだ。ここには友だちがいなかったから、ほんとの友だちがいっぱい作れるところへ飛んでいっただけなんだ。

どうしてぼくをつれていってくれなかったの？信也は思った。ぼくはきみの子だったじゃないか。それを忘れてしまったの？そう思いながら、信也はまたも泣きそうになった。

目にほんの少し涙をうかべて、信也はいつまでも窓の外の空を見あげていた。

【おわり】

戦え!宇宙キッドの作り方

第9回 ヴァルターXi

murbo

ヴァルターXi^{タイ}は銀河パトロールの一人乗り小型宇宙船。標準塗装は明るいグレー。

機首には戦闘、航行のための自立型コンピュータが配置され、長距離航行時、高速戦闘時などのパイロットのサポートをする。またパイロットなしで完全自動操縦も可能。また、作戦によって、このパーツを大型ミサイルランチャー、偵察用カメラ、精密作業用の腕など、さまざまなユニットを取り付けることが出来る。その際のは自立型コンピュータはサブセット版が搭載される。

機体のほとんどは装甲になっている。これは宇宙船としては特殊で、さまざまな惑星や作戦に対応するためである。キャノピーの強度は機体の装甲とは比較にならないが、20mm機関砲程度ならある程度耐えることが出来る。

ハイパースペースドライブ用のエンジン、GX0987を機体中心に配置している。ハイパードライブ発動時は青い爪状の部分が発光する。

翼端の三基のエンジンは通常エンジン。このエンジンポッドには重力破壊砲も格納している。このブラスターキャノンは破壊力は強大だが、発射までのバッテリーチャージが必須で機



■ハイパースペースドライブから抜け出した瞬間。

動力に欠ける為、標準武装の20mm光線銃^{レイザーク}を常用する。
しかし、20mm光線銃は大气のある惑星では射程距離など性能が大幅に落ちるため、状況によっては実弾を利用する機関砲に換装した機体も存在する。

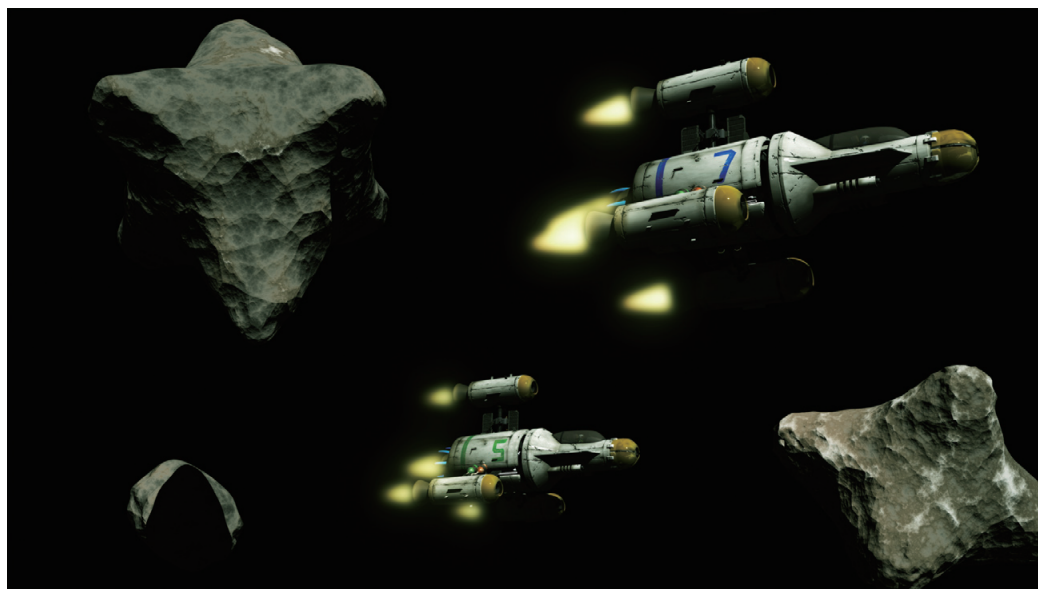
ヴァルター Xi ^{カイ}

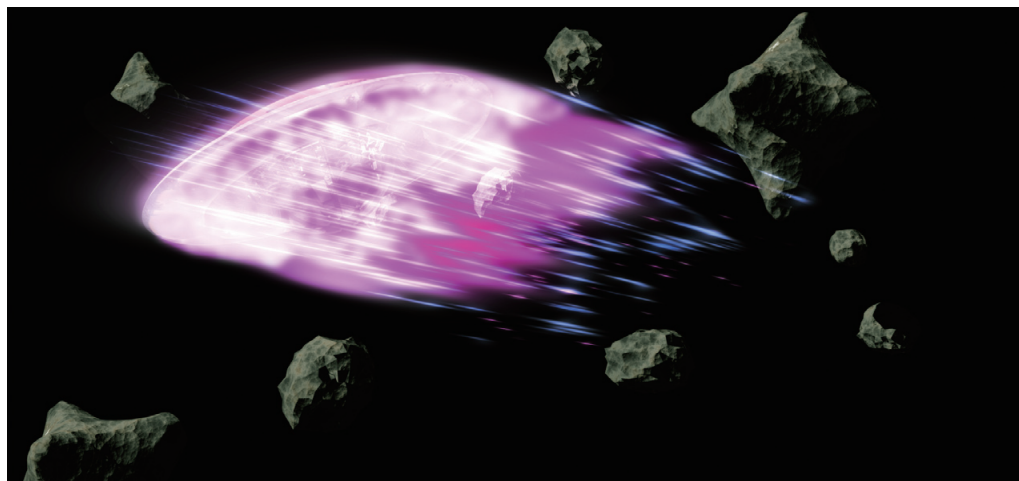
全長／ 10m

重量／ 4.43t

武装／ 20mm ^{レーザーガン}光線銃 x2

^{グラビティキャノン}重力破壊砲 x3

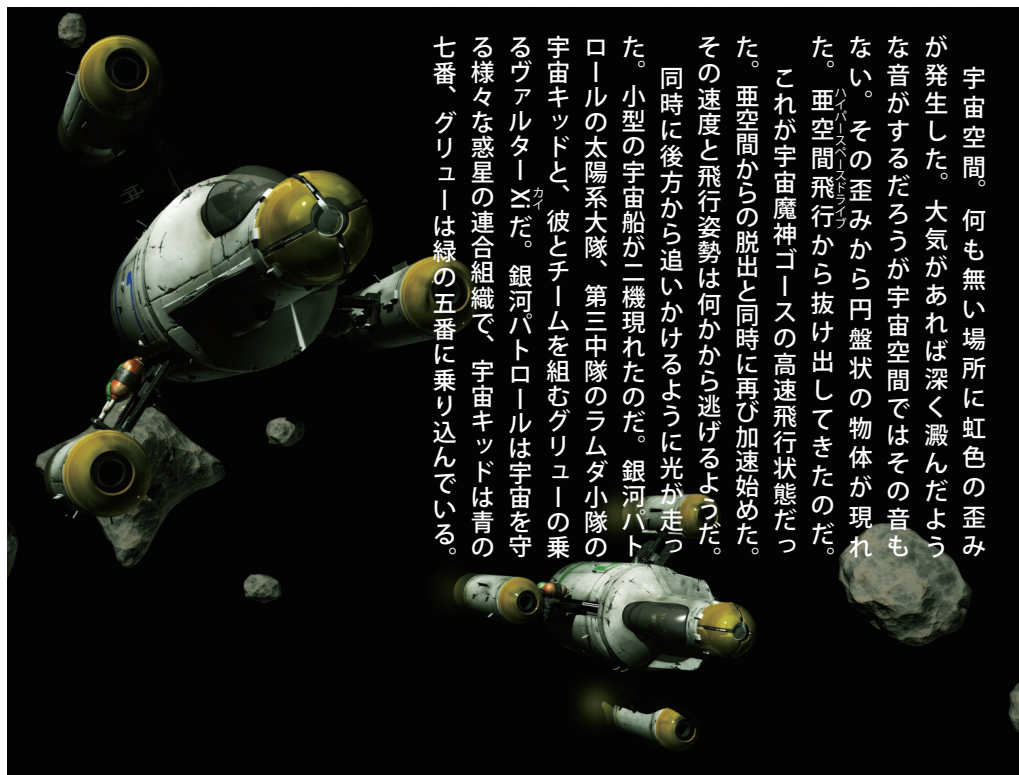


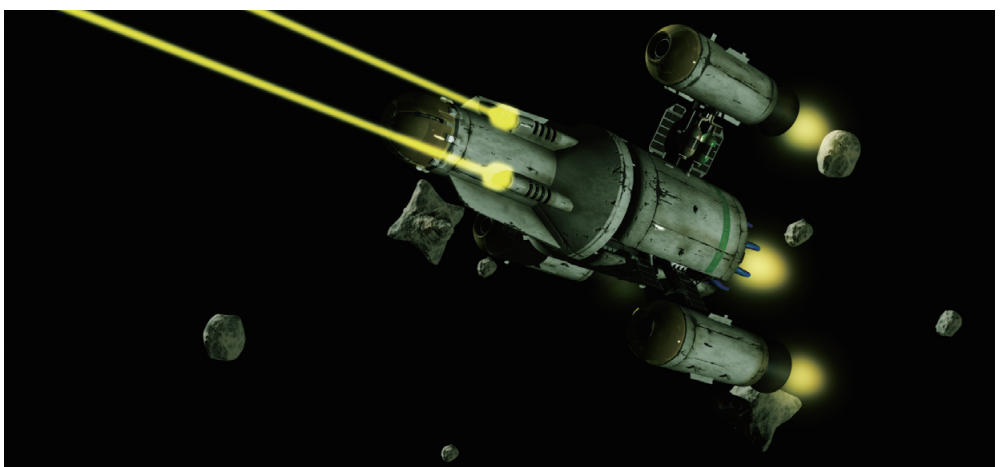
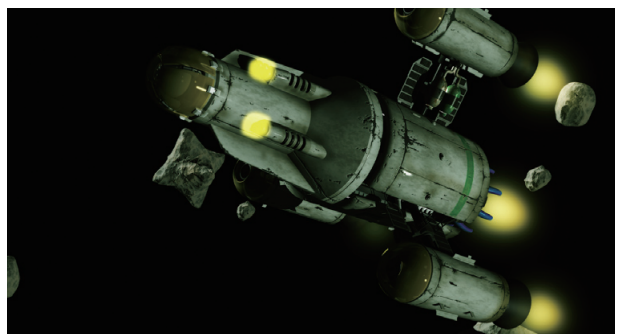
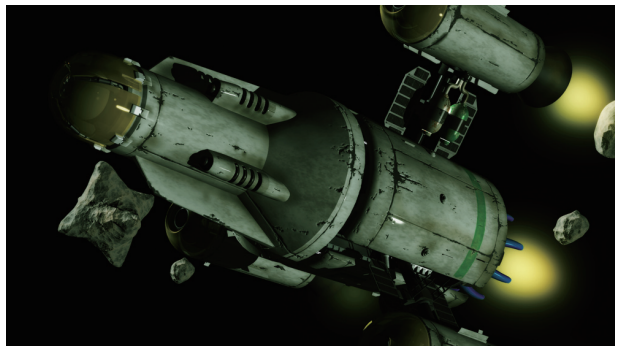


戦え!宇宙キッド 銀河パトロール

CHASE THE GOTH! SOS! 1

宇宙空間。何も無い場所に虹色の歪みが発生した。大気があれば深く激んだような音がするだろうが宇宙空間ではその音もない。その歪みから円盤状の物体が現れた。亜空間飛行から抜け出してきたのだ。これが宇宙魔神ゴースの高速飛行状態だった。亜空間からの脱出と同時に再び加速始めた。その速度と飛行姿勢は何かから逃げるようだ。同時に後方から追いかけるように光が走った。小型の宇宙船が二機現れたのだ。銀河パトロールの太陽系大隊、第三中隊のラムタ小隊の宇宙キッドと、彼とチームを組むグリユーの乗るヴァルターΣだ。銀河パトロールは宇宙を守る様々な惑星の連合組織で、宇宙キッドは青の七番、グリユーは緑の五番に乗り込んでいる。





彼らは魔神ゴースを追跡してきたのだった。これまで実体の掴めなかったゴースをついに発見したのだ。ラムダ小隊は更に加速し、^{シールドハバードライフ}超加速で追い詰め、ゴースを目視出来るまで距離を縮めた。グリューが20mmレーザーガンを発射する。同時に宇宙キッドはヴァルターズの重力破壊砲のチャージを開始した。ブラスタークャノンは強力な武装だが、加速器の起動に機体のジェネレーターを利用するために、発射するまでに時間がかかるのだ。続いてグリューも重力破壊砲のチャージを始める。宇宙キッドたちアルファ小隊は、威嚇射撃を繰り返しながらゴースに近づいていく。ゴースはレーザー攻撃をかわしながら^{アステロイド}小惑星群に入り、これらを盾にして逃げる。

【続く】

不死の宴

第七回（二）常闇の系譜

承前

前回までのあらすじ

昭和十八年九月、若き病理学者・如月一心は陸軍登戸研究所の招聘で長野県上諏訪にやってきた。極秘の「ミ号」と呼ばれる国防計画に加するためだ。その日、登戸研諏訪分室では、第一号被験者が蘇生とともに獣化する事件が起きる。一夜開けて研究室に向いた如月は、「ミ号」計画が、古来より伝わるミシャグチ（日本のヴァンパイア）の力を利用した超人兵の研究であることを知らされた。

古来より正式な呼び名すら与えられずに連綿と伝えられたミシャグチの力とは、欧米ほどではないにしろ、やはり畏れ敬われ、そして忌み隠されてきた闇の系譜なのである。先ほどの菅原という所長が、そそくさとこの施設から立ち去った

観たいですね」

如月はもう驚きも畏れもなく、純粋な知識欲だけでそう言った。

「今夜、日没後に会ってまいります」

「日没後？」

「今はまだ、安全な場所で眠っておられます」

「その方は、かなり高齢なのですか」

「ミシャグチの血を守ってきた継承者ですからね。十七世紀以降の継承を担ってきた女性です。私どもでは姫巫女と読んでおります」

「姫巫女？」

「ええ、諏訪氏に繋がる一族の女性です。明治以降は華族の身分です」

「士族ではなく華族ですか」

「ミシャグチの所轄は宮内省ですからねえ。皇室と同様、維新後の近年は時の権

力とは一線を画していた訳です」
「その姫巫女は、そのなんというか、やはり血を吸うのですか」と如月は聞いた。

「ええ、彼女はヴァンパイアですから」と竜之介は言った。「ただ、映画のように夜間に徘徊して人を襲うようなことはありませんよ。我々一族の血を与えています。古代のように生け贄を使うこともありません」

そして、「先ほどのフィルムで、四人相手に戦っていたのが、その姫巫女ですよ」と言うのと愉快そうに微笑んだ。如月の驚きを楽しんでいるようにも見える。やがて如月は、今まで絶対に口外できなかった秘密を、部外者の如月の話す開放感が竜之介を微笑ませたのかもしれないと思った。

「姫巫女に会うのは日没後ですが、先生に、その前に早速検分してほしい検体があるのです」

「検体？」

「ええ、ミシャグチの血を継承した者で

栗林元

Kuribayashi Hajime

すが、昨日、蘇生と同時に問題が起きて死にました。その死体です」

竜之介は立ち上がると、「さ、ご案内します」と言つて如月を促した。公彦が扉を開けた。

竜之介と如月が向かう検体のある部屋は本館研究棟の地下だった。まず階段を下りて研究棟一階に出た。木の床タイルが敷かれている廊下は歩いていくと柔かい音を立てる。

蚕業研究所の本館だった建物で、明治後期に建てられた木造三階建てだ。北里研究所の本館を思わせる。白衣の男女とすれ違った。

「研究者もいるんですか」

「大学から応招された軍医と薬剤官が数人です。臨床医が大半で学者は如月さんが初めてです。あとは赤十字の看護婦が少々。この研究所はミ号兵士の臨床研究ですので、後々看護婦も必要だろうと判断されたのです」

「その判断は医学関係の軍高官がしたのですか？」

「石井少将ですよ」

「ああ、あのノモンハンで感状を受けた石井四郎閣下ですか」

それならば、まちがいはなかうと如月は思った。石井四郎少将は、関東軍の防疫給水部隊を率いていたが、自身の発明した石井式濾過器という浄水装置を作つて功績が大きく、医学官としては初の感状を受けた立志伝中の人物だった。

一階の廊下の奥に「病理研究室」と書かれたプレートが掲げられた部屋があった。プレートの下に如月一心の名札がある。竜之介はその札を「在室」側につると、

「如月先生の部屋です。必要な機材は申し出てください」と言つた。そして、廊下の反対側の「運用研究室」というプレートの部屋を指さして、「あそこが私の部屋です」と言つた。そして如月に部屋の鍵を渡すと、「白衣に着替えたら、地下の検体室で会いましょう」と言つた。

★

検体室は研究棟の地下にあった。建物の基礎と一体化したコンクリの階段を降りたところに両開きの大きな木のドアがあ

りその奥だった。

内側の壁と床はタイル張りで、作られてまだ間がないのか消毒薬の臭いよりコンクリートの臭いの方が強かった。二十畳程の広さで壁には作り付けの棚があるが、まだほとんど物は置かれていなかった。

部屋の中央に大きな手術台があり、獣化の途中で首を切り落とされた異形の肉体が無影灯に照らされて横たわっていた。

切り落とされた頭部の方は、手術台の横のテーブルの上で大きめの盆の上に置かれていた。

如月は白衣・白帽・マスクをして、手術台のわきに立ち、同様の装束の守矢竜之介に見守られながら死体を検分していた。助手として、応酬された両角という予備軍医が記録帳を持つて立ち会っていた。

如月は、死体の上半身の銃創を調べていた。

「銃創三カ所、左上臍部、左胸部、右肩、いずれも射出口なし、盲管銃創」と言う

と両角がそれを書き留めていく。
「左上臍部は射入口が、」と言いかけて言葉を詰まらせた。そして「弾がないな」

と言った。弾の貫通しない盲管銃創だから当然後ろ側に射出口はない。弾丸の入った射入口も小さくて肉が締まりかけている。だがその内部に弾丸が見あたらないのだ。ピンセットでその中を探っていると、「弾はこちらです」と言つて竜之介が、横のテンプルの膿盆を指さした。そらまめ型の膿盆に小指の先ほどの二個の弾頭が転がつていた。そして、「近藤は死ぬまでに、傷から筋肉の圧力で拳銃の弾頭を排出していました。体内に残っているのは左胸部の小銃弾頭だけだと思います。」と言った。

如月は、左胸部の銃創を観察した。こちらも傷は塞がりかかっている。

「こっちの弾頭は、おそらく肺の中に落ち込んでいると思います」と如月。そして「この回復力もミシャグチの力ですか」と聞いた。

「獣化が完全に終わってれば、もっと回復力は速くなります」

如月は、死体の体の弾力を確かめながら「この筋肉はもう人じゃないな」とつぶやいた。そして下肢の方を観ると、「獣脚状に変形が進んでいる」とつぶやいた。

「ミシャグチの系譜では、昔からこういうことはあったのですか」

「ミシャグチの力がうまく授かる場合はミシャグチの力が降りると言いますが、このような場合はミシャグチが憑くと呼ばれています。ただ、実際に見たのは初めてですよ。姫巫女は子供の頃に一度見たと言つてましたがね」

如月は死体の首の切断面を見ながら、「見事な切り口だ。竜之介さんは居合いなどの武道経験があるんですか」と聞いた。

「守矢の者は、赤口流シヤグチという古流の体術を修行します。ただ、これを切ったのは私ではなく、妹のみどりですよ」

「え、あのお嬢さんが？」と如月は驚いた。そして、あの澁刺とした娘には、きりりとした居合いの雰囲気は似合っているなと思った。

首の切断面には傷口の回復傾向は全くなかった。「なぜ首を落としたんですか」と聞くと、「昔から、ミシャグチの兵や人狼はどれだけ傷を負っても首が繋がっているうちは死なないと言われてます」

「脳からの分泌物のせいかなあ」とつぶやいたあと、「獣化は一種の免疫反応かも

しれない」と言つた。

「免疫反応？」と問い返す竜之介に、「一種のアレルギー反応ですよ」と言つた。そして、ヴァンパイア化そのものも、またアレルギーの一形態かもしれないと思つた。

不死の宴 続く

無影灯むいとう

手術室などで用いられる照明器具の一種。手術作業への影響を減らすために影を生じないよう、電球内や反射板によつて光を乱反射させる仕組みが施されている。

この物語はフィクションであり登場する地名・人名・企業名はすべて架空のものである。

編集後記

munbo / 編集後記できますか？

栗林 元 / 大丈夫ですよ

munbo / 今、読み終わりました。

栗林 元 / お疲れ様です。

分量どうですか。

munbo / まだレイアウト出来てませんが、四

ページ位で収まりますよ。

栗林 元 / 了解です。全部書いた段階で加筆して

エプリスタあたりのらしい賞に応募し

ようかとも思っています。

munbo / ネットの公募もいくつかあるそうですね。

まだまだ物語は序章のようですが。

栗林 元 / ほんとに序章です。ミ号兵士の実験部隊、

その某戦場への投入実験、そして終戦までが序の巻。終戦でばらばら

になった如月や竜之介や美沙たちの物語を軸に、

自分が生きてきた昭和時代の空気を描いていきたいと思っています。

これから定年に向けて、ライフワーク

ができてうれしです。

munbo / まだ終戦迎えていないから、長い道のりですね。

栗林 元 / 登場人物たちのお互いの気持ちなどを

進展させるエピソードも必要だし。ま

あ、山は高いほど登りがいいですね。

munbo / そうですね、今は地下に潜って話して

る状況が多いですから。

栗林 元 / 昭和33年生まれなので、戦中戦後は調

べて書くしかない。それが大変。今回

も無影灯が当時あったかどうか調べて

います。また、アレルギーって言葉が

昭和18年にあったかどうか調べながら

書いている。

munbo / あゝ、無影灯は何だか分からなかった

です。注釈いるかな？

栗林 元 / 無影灯は、手術室などで用いられる照

明器具の一種。手術作業への影響を減

らすために影を生じないように、電球内

や反射板によって光を乱反射させる仕

組みが施されている。いいですよ。

munbo / むえいという少し前のドラマの手術シー

ンなどで見かけた、丸いライトの集合

したもののような、あれですか？

まだ間に合うから注釈入れますね。

弾射音さんの、わが手は翼 われは鳥

が完結しました。

栗林 元 / そうです。日本に初めて入ってきたのは

大正時代です。光源こそ白熱灯です

けどね。だから暑かったと思うけどその描写は次回だな。

弾さんがエンタメ書く前の作品です。

私が知り合いになったときには、もう

この作品できてましたもん。

munbo / そうですね、先に読んでもらう工夫は

しないといけないかなと思います。

栗林 元 / どれぐらい読まれてるんだろうか興味

あります。

munbo / 僕はその辺りは気にしていませんが。

栗林 元 / 「おもしろかった」とか「次にどうなるの」

っていう声は大きなモチベーションにつながるんですよ。

munbo / それとは反対のコメントも受け入れなくてはならないし、今は続けることに

集中したいと思います。

コメントがあるとそれを気にしてしまうから、

仮にあったとしても無視したいです。

栗林 元 / なるほどね。僕はネガティブな指摘も

大丈夫です。他作品との知らないうちのダブリとかも

知れるし。例) この設定ってラノベの「なんとか」って作品

と同じだよとかは、早く知ったほうが

修正ができるし。

munbo / 次回も宜しくお願いしますね。

栗林 元 / ありがと。

弾射音既刊本

パッチワールド

人格シミュレーションとなった村田は独自の理論を実証するため、恒星間宇宙船を乗り取りヒアデス星団で実験を再開する。地球を破壊した謎の結晶体による地球再生の可能性を突き止める。……クリス・ボイスの名作『キャッチワールド』へのオマージュ。第一回 SF 新人賞候補作を加筆。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00O5WSU7E>



クラフトロン 弾射音短編集 SF 編

「クラフトロン」…夫のテリーは旅先の地球で他の観光客もとも消息を絶ち、私は軍人として捜索を命じられる。変異に地球は飲み込まれ、私はついにテリーの真実を知る……。他三篇。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MP4I8JE>



今度、死ぬことになった 弾射音短編集 ミステリ編

「今度、死ぬことになった」…私は大学時代の友人から、「今度、死ぬことになった」という文面の手紙を受け取る。そして死んだ。彼は恨みを持つ女のマンションに爆弾を仕掛けたと遺言を残す。……他二篇

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MOZXM22>



理由なき朝食 弾射音ショートショート集 Vol.1

夜中の三時、ママはぼくをいきなり起こす。真顔で朝食を食べなさいと言うのだ。パパとお姉ちゃんはパニックだ。そのうちに、みんなは泣きながら真夜中の朝食を始める……。他 24 編

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MUQJGT8>



ぱおにゃん？ 弾射音ショートショート集 Vol.2

暇だったので、象と猫のハイブリッドを作ってしまった。巨大な象猫は元気に「ぱおにゃん！」と鳴く。妻は今すぐ捨ててきなさいと言う。ぼくはいったいどうしたらいいのだろう？……。他 24 編

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MW4ZC78>



デイズ・オヴ・ホミサイド

殺人が犯罪ではない近未来。簡単に殺し合う人々。加藤芳雄はある日、吉田美枝子を地下鉄内で殺す。政府のコンピューター内に蘇った吉田美枝子は、逆に芳雄を殺そうと反撃に打って出る。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MKDQSLA>



彼女の手の中のバービー

彼女はいきなり僕の顔に化粧をした。僕は彼女の手で、どんどん女になっていく――美人女子大生と女装少年の、奇妙な愛のかたち。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00GWY6ISQ>



レイルウェイ、ターミナル、そして故郷へ

僕は棺桶職人。ある日、大変なことに気づいてしまう。いどうが手許にないのだ。人は、いどうるなしでは人は生きていけない。僕は、いどうるを取り戻すため、故郷へ向かって旅を始める。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MKCJPR0>



栗林元既刊本

薔薇の刺青（タトゥー） / 自転車の夏

日本人と結婚して永住権を手にしたマリアンは、どこへ消えたのか。昭和六十年の名古屋市を舞台に、外人タレントプロダクション、偽装結婚、など、裏社会を描いたハードボイルド作品。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00RQ5LMQ8>



神様の立候補／ヒーローで行こう！

西本は広告会社の営業。彼に下された使命は、新聞用選挙広告を法定回数五回分を全て東海新聞の扱いで獲得すること。ところがその候補者は、「龍神様のおかげで立候補を決意した」というお婆あちゃんだったのだ。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00IB9F4OE>



1988 獣の歌／他 1 編

気がつくと、「獣」は新生児の心の中にいた。今まさに殺されようという瞬間だった。間一髪、肉体から抜け出した獣は、少女の心に飛び込んでいた。しかし無理な跳躍で、多くの記憶を喪失してしまう。他 1 篇

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00KK5I61U>



盂蘭盆会●●●参り（うらばんえふせじまいり）他 2 編

18 歳を目前にした仁は「明日のお参りにはお前も来なさい」と、父から告げられる。話によれば長男は兄弟の中でも比較的早く「お参り」に連れていかれるのだという。果たしてそのお参りとはどのようなものなのか。他 2 篇

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00NCD05MK>



murbo 既刊本

宇宙キッド 怪獣図鑑 魔人ゴース編

架空の連続 TV アニメーションである、宇宙キッドに登場する敵怪獣などをカード風のレイアウトで紹介する図鑑。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00EM4ST80>



宇宙キッド 怪獣図鑑 ドーモル団編

架空の TV アニメ、宇宙キッドに登場する敵怪獣のカード風のデザインで紹介する図鑑。第二巻

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00F0CFGVQ>



戦え！宇宙キッド 怪獣図鑑 超電子頭脳ズレイノウン編

架空の TV アニメ、宇宙キッドの敵メカ怪獣をカード風で紹介した図鑑。第三巻

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00HRW3ELG>



一枠 55mm x 55mm。
一回料金 1,000 円
年契約 10,000 円
240dpi 以上の解像度、
cmyk モードの
psd フォーマットのみ受付けています。
詳細と受付は
denpub@1001sec.com へ。

